

外国語科（英語）学習指導案（コミュニケーション英語Ⅲ）

香川県立高松北高等学校

1 日 時 平成28年11月1日（火） 第4校時（12:10～13:00）

2 場 所 407教室（3-4HR教室）（北館4F）

3 学 級 3年4組（男子13名・女子17名、計30名）

4 生徒観 文系の準選抜クラス。英語学習に対する関心が高い生徒が多い。男女問わず仲が良く、ペアワークやグループワークでは楽しく大きな声で活動している。英語で自分の意見を言うなど、自己表現能力を身につけさせたい。

5 単 元 Lesson 2 A Miraculous Pianist

教科書 *MY WAY English Communication III*: SANSEIDO

6 単元観

左手のみで演奏を行うピアニストの舘野泉さんが、なぜ左手だけでピアノを弾くようになったのか、またどのようにこの困難を克服したかなどを知り、人生のあり方を考える。

7 単元の目標

- 〔目 標〕
- ①舘野泉さんを襲った試練とそれをどのようにして乗り越えたのかを理解することができる。
 - ②no matter how ～、同格の that、分詞構文を理解することができる。
 - ③時間的順序を示すディスコースマーカーに注目しながら、英文を読み進めることができる。

8 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
①個人、ペアでの音読や Retelling 活動に積極的に取り組んでいる。	①本課の内容を要約文にまとめることができる。 ②発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて音読することができる。	①舘野泉さんの病に倒れるまでの出来事、復帰を果たすまでの心の葛藤、現在の心境を理解することができる。	①時間的順序を示すディスコースマーカーに注目しながら、英文を読み進めることができる。 ②「no matter how ～」、「同格の that」、「分詞構文」を理解することができる。

9 指導と評価の計画

第1時限	第1～3段落	第4時限	第4～6段落（本時）
第2時限	第1～3段落	第5時限	Comprehension, Summary
第3時限	第4～6段落		

10 本時の目標

- (1) 舘野さんの現在の心境を理解することができる。
- (2) ペア活動を通して、本文の内容を再現することができる。

11 指導と評価の計画

*生徒の活動は基本英語による

	学習の内容	生徒の活動	指導上の留意点	評価規準との関連	評価方法
導入 (7)	Warm-up description game(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで教師によって与えられた本文中の語についてパートナーに英語で説明する。 ・パートナーがどの単語の説明をしているのか推測し、答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導 英語のみで行っているか。 		
展開 (42)	①Review a) TF question b)Q&A(15) ②Reading aloud (12) a)chorus reading b)read and look up c)over lap ③Retelling (15)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人でワークシートのTF、Q&Aに答える。(4) ・ペアでお互いの答えをチェックする。(3) ・全体で答え合わせしながら内容を確認する。(7) <ul style="list-style-type: none"> ・教師の音読をリピートする。 ・本文を見ずにリピートする。 ・ペアの音読をオーバーラップする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを使用して本文の内容を Retelling する。 単語レベルでの再話 フレーズレベルでの再話 文章レベルでの再話 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導 積極的に音読に取り組んでいるか。 <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導 ディスコースマーカーを使っているか。 	理解①	観察及びPT(後日)
まとめ (1)	自己評価	評価表に記入		関心①	観察

12 準備物 ワークシート、キッチンタイマー等